

倉庫業における人力運搬機を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	16～17	1F作業場で、荷物の出荷作業時にかご台車に積んである荷が崩れ、かご台車が転倒してしまい右足指等に落下した。	30	—
1	17～18	構内で梱包積み商品を積載したBOXを貨物エレベーターに移動させる途中で曲がり角を曲がる際に、方向転換するため向きを変えようとしてBOXを移動し、勢い余って膨らんで曲がってしまい、被災労働者の顔面にBOXが当たる。	37～29	10
2	5～6	事務所内倉庫において作業中に後方より乗務員が商品台車搬入の際に被災者背面部分に衝突した。	34	1～9
4	20～21	派遣先の野菜更生生庫内で品出し作業中、他就業者の操作するハンドフォークと床置きパレット間に左足を挟まれ、歩行困難となった。	51	100～299
5	19～20	コンソール台車（2段積み）を移動させる為、手で引っ張って移動させようとしたところ、台車が進まず、台車下のローラーを点検する為しゃがみこんで台車を揺らした際2段目の台車がずれて、台車が落下し左肩・左腰背部に当たり、尻もちをついて倒れ打撲負傷した。	21	30～49
6	15～16	被災者が退社後、就業場所から被災者自宅まで移動しようとしたところ、就業場所敷地内駐輪場付近にて自転車に乗った状態で転倒し、右足を痛める。数日後、被災者より連絡があり、「数日経っても痛みがおさまらないため病院にて診察を受けたところ、右足の甲の骨折と診断された」との報告を受けた。	36	1～9
6	16～17	商品仕分エリア内において作業中、商品を搭載したカゴ車（重量約200kg）を引いて移動していたところ、他の人を避けるため横に移動した際、カゴ車が停止せず右	37	100～

		足の上に乗り上げ、負傷した。		299
6	0~1	構内作業場にて、ゴミ置場から戻る途中のスロープで、別のスタッフが押していた台車が後ろからぶつかり、左足のかかと付近を負傷した。	47	30 ~ 49
6	19~ 20	倉庫内で商品の棚戻し作業中、高さ2m、横幅1m、奥行30cmの商品ラックを2人1組で移動させていた。本人は後ろ向きに左後方を確認しながら移動させていたが、右側にあった柱に気付かず、右手小指の付け根を商品ラックと柱で挟んでしまった。	33	50 ~ 99
6	9~ 10	弊社2階倉庫作業場において、被災者は出荷商品の積み込みで使用する折り畳みカゴ台車（組み立て時：縦76cm×横125cm×高さ200cm）を出荷レーンの最終着地点に設置していた。カゴ台車をL字型に重ねた状態で、3台まとめて移動していたところ、台車のバランスが崩れ、3台とも横転した。その際、倒れてきた台車の上部に左足首を挟まれた。	27	50 ~ 99
6	8~9	派遣先の2Fの作業場で、作業に使う台車の移動中、1台ずつ運ぶところを3台同時に運ぼうとし、引っ張った際に台車が倒れて左足首の上に落下し、骨にひびが入ってしまった。（全治1ヶ月、要松葉杖）	27	30 ~ 49
7	11~12	派遣先事業所構内で、入荷した荷物を積んだカゴ台車を1階から4階へ搬送する作業をしていた。荷物用エレベーターへカゴ台車4台を搬入した時に、左手前のカゴ台車が斜めに向いていたので、位置を修正しようとして、右足を前に・左足を後ろにしてカゴ台車を手前に引いたところ、右足甲をカゴ台車の車輪で轢いてしまい、右足第3趾を負傷した。	33	100 ~ 299
7	14~ 15	冷凍貨物を検数し、カゴ車に積替えてカゴ車を手で引き、1F庫内に仮置きする作業を行っていた。カゴ車を引いて冷蔵庫内へ向かい、曲がる際にカゴ車の車輪が右足に乗り上り、転倒し、右膝内側を振りりながら床に強打した。	54	10 ~ 29
7	17~ 18	出荷配送の準備のため、20ケースのワインが積まれたカゴ台車をプラットフォームの停止線まで移動させ、被災者がホーム下に降りて地上からホーム上のカゴ台車を、更にホーム際ぎりぎりまで移動させていたところ、カゴ台車の車輪が脱輪して落下し、負傷した。	49	100 ~ 299

7	16~ 17	作業終了後、現場詰所から自転車で事務所に戻る途中、自転車のチェーンが外れ、外れたチェーンが自転車のタイヤに食い込んだためロック状態となり、つんのめる形で右顔面部から転倒した。	20 ~ 29	10
10	9~ 10	資材や空オリコンを置くための台車を準備していた際に梱包台の下に置いていた板台車に気づかず、右足を台車の上に載せてしまいバランスを崩してしまった。その際に左足を捻り転倒して足首を負傷した。	47 ~ 499	300
10	12~ 13	構内、カゴ什器置き場からカゴ台車を移動しようとした時、背後を通りかかった業者が引いていたハンドリフトの爪に足を引っ掛け、後向きに転倒した。その際左手をコンクリートの床に叩き付け、手首を骨折した。	66 ~ 99	50
12	14~15	物流センター内のラベル貼付場にあるローラーコンベアの横で、商品入りバケットを送り出す作業中、不揃いとなったバケットを手直した際に、後から送られてきたバケットとの間に右腕が挟まったり、そのまま引っ張られ捻挫した。	20 ~ 299	100

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html